

日港労連・港荷労協 22 春闘 速報第 7 号

(発行元) 日本港湾労働組合連合会書記局・港湾荷役事業関係労働組合協議会事務局
住所 144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福 3 階 電話 03-3732-5503 (発行人岡部正浩)

延期に値する回答！！

よって、新たに、4月24日(日)24H 通告！！

1. 2022年4月14日(木)芝浦サービスセンターに於いて開催した第2回港荷団交(通算6回目交渉)は、冒頭、業側より、4月12日開催の中央港湾団交を踏まえ、関係元請に対し、所謂、個別による下払い料金交渉を取り組んでいるが、適正作業料金改定を含め現在も交渉中ではある。
加えて、一連の行政が進める取り組みに対して関係元請に浸透しているか疑問ではあるが、港荷経協として4月17日(日)のストライキ通告を受けていることから、現状できる範囲で回避に向けた回答をしたいとあった。
2. この回答を受け、労側は、前段で開催した第3回中央闘争委員会・第6回合同幹事会に於いての確認に基づき4月17日(日)24Hストライキ行動を延期に値する回答とし、表明を行った。
また、延期に伴い、4月24日(日)24Hストライキ行動を改めて通告した。
3. 加えて、関係元請は3%相当の賃上げを行っているにも関わらず港湾労働者がそれに見合う賃上げにならないことは遺憾との表明を行い、本日の回答は重く受け止めるが、再考を願うと要請した。
4. 業側は、関係元請に対し、理解を求めて行くとの表明があり、17日の延期・通告については了承された。
5. 労側は、この後、開催される第5回中央港湾団交に於いて、港運事業者(専業/現業・検数/検定・関連)の手に乗せる要請を強く求めて行く旨、表明を行い、次回を4月21日(木)10:00より芝浦サービスセンターで開催する旨確認し、終了した。

以上